



ハニカム構造の気化式エレメント

調湿のプロフェッショナル 一品一様の空調で顧客に応える

株式会社 イーエーエスジャパン

事業内容と沿革

温湿度管理に魅せられて

イーエーエスジャパン (EASJ) は、鶴芳高社長が空調設備の製造・販売・サービスを行う会社として平成27年に創業。もともと大手自動車メーカーで開発者として働いていたが、塗装技術の海外視察のために訪れたスウェーデンの空調設備メーカーで、塗装の色ムラをなくす温湿度の管理技術に惚れ込んだ。在籍していた自動車メーカーから視察先の空調設備メーカーへ出向期間を経て転職し、温湿度の管理や空調設備について一心不乱に勉強した。アジアマネージャーとして経験を積んだ後、平成22年に大阪府門真市で、同社のルーツとなる空調設備の販売・修理・メンテナンスを行うイーアンドエーシステムズ大阪営業所を発足した。

気化式加湿器・全熱交換器・産業用除湿機などの製造・販売・サービスを軸に、一品一様の高品質なものづくりで顧客のニーズに応える。同社の納入先は、自動車メーカー、薬品メーカーから大規模商業施設、大学、官公庁に至るまで多岐にわたり、一度納入すれば建物が存在する限りメンテナンス業務が続いていく。

エコロジーの“E”、エアー(温度、湿度)の“A”、シンプルな“S”が社名の由来。「シンプルに自然のもの“水・熱・空気”を借りて、環境に寄り添った事業を展開したい」と鶴社長は語る。

強み

独自システムで 最適な温湿度を提案

同社が強みとするのは、顧客の環境によって異なる温湿度の要望に対して、常に最適な調湿器を提供できる企画・提案力だ。独自で収集した数十年分の全国各地の温湿度データに基づいて独自の計算プログラムを構築し、急な要望にも最適な温湿度の提案で応える。既存の空調設備の無駄を省き、現状よりも良い温湿度の環境を作る事を前提とした提案を行う。例えば、温度を27℃に設定した暖房運転時より、温度22℃・湿度50%に温湿度を調整した運転時の方が温かく感じられ、エネルギーコストも安価に抑えられる。

また、調湿に必要な素材から調湿材料までを内製することにより、顧客の設備環境に応じてカスタマイズできる調湿器の提案を可能とした。調湿材料の加工段階においては、業界標準±5〜7mmの精度を同社は±2mmの高い精度でカットすることにより、歩留まりを向上させている。鶴社長は「他社には当社の製品の入れ替えはできないが、当社はすべての他社製品の入れ替えができる」と一品一様で製作する製品の高い品質に胸を張る。現状の調湿に不満を持つユーザーに、他社ができない最適で安価な調湿環境の提案を可能にし、差別化を図っている。

カドマイスターの取り組み

顧客と環境について とことん考える提案

空調設備の業界では、見積もりを提出してから4〜5年後に契約に至る長期サイクルでの提案が一般的だ。提案書の作成時と施工時では設備環境に変化が起きていることがほとんどで、臨機応変な提案ができる技術力が必要不可欠。全国各地にある代理店の技術者には、鶴社長自ら指導する技術研修を年に3回程度行っている。現場講習と筆記講習により、安定した高い技術力を育てる。

「機械室で音を聞いただけで、不調原因や箇所を判断できて一人前」と鶴社長は語る。決まった業務をこなすだけでなく、現場の感覚を手がかりに、プラスαの提案を行うには少なくとも3年以上の現場経験が必要となる。

また、価格の面でも顧客のニーズに応える努力を惜しまない。顧客の低コストで温湿度環境を改善したいという要望を受けて、製造工程の見直しを行い大幅なコストダウンに成功した。高い技術力と高品質で低価格な同社の製品へのニーズは高く、3年先まで工事予定が埋まっている。

地球環境と相互支援を胸に導入からメンテナンスまで一貫サポート



代表取締役
鶴芳高さん

創業以来、気化式エレメントを基軸とした最先端の加湿・冷却システム、全熱交換器、産業用除湿機を中心に様々な空調管理を手がけて参りました。製品の開発・製造・取付・メンテナンスを一貫して行っているため、お客様の要望に合わせた一品一様の製品提案が可能です。品質・価格・環境面において他社に負けない魅力的な製品が強みです。国内自社工場と全国の代理店の協力で、短納期での施工にも対応できます。「矛盾こそが正しい」を経営理念に、多様化するユーザーニーズにさまざまなご提案でお応えすべく尽力していきます。

主な事業内容

気化式加湿器・全熱交換器・産業用除湿機の製造・販売・サービス

主な取引先(納入先)

ダイキン工業(株)、トヨタ自動車(株)、他空調機・フィルタ・自動車メーカー、官公庁

【住所】〒571-0041 大阪府門真市柳町13-5
【TEL】06-6900-6901
【FAX】06-6900-6902
【創業】平成27年6月 【設立】平成27年6月
【資本金】900万円 【従業員】5名

全熱交換器



産業用除湿機(施工前)



産業用除湿機(施工後)

- 企画・提案
- 試作・受託
- 短納期対応
- 多品種少量
- 量産対応
- コスト相談
- オンラインワン
- 海外対応

今後の展開

地域活性化で 門真ブランドの創出

今後は、5ヵ年計画で神奈川県海老名市にある製造拠点を門真市に移転し、新本社と新工場を構築する予定だ。市内の企業との連携にも意欲的で、創業時から門真企業の交流会には積極的に参加している。工場新設後は地元の高校生やシルバー人材の採用計画もあり、門真市へ利益を還元できる仕組みを作っていきたいと語る。

また、現在の事業の拡大だけでなく、新しい事業の柱としてアグリカルチャーへの展開を計画している。具体的には、畜舎の壁面に冷却パッドと排気ファンを取り付けて自然現象に基づいた風の流れを生み出し、温湿度の管理ができるグリーンハウスや養鶏舎、養豚舎を開発し新たな市場の開拓を目指す。門真市と門真市内の企業も巻き込んだ共同開発を進めており、早ければ年内にも1例目の養鶏舎の建設が始まる。

「『門真ブランド』を生み出して、門真の高いものづくり力をPRしていきたい」と新たな目標に向けて鶴社長は挑戦を続けていく。

<http://www.easj.co.jp/>

